

新設中学校基本設計

【新設中学校】建設スケジュール（案）

	平成30年度 (2018)		平成31年度 ・令和元年度 (2019)		令和2年度 (2020)		令和3年度 (2021)		令和 4年度 (2022)
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	4月
設計 業務		基本設計		実施設計					開 校
工事		造成設計		造成工 事		建設工事・外構工事			

新設中学校 概算事業費(案)

令和元年7月24日現在

(単位:億円)

区分	総事業費	財源内訳		
		国び負担額	市の負担額	
		国費	地方債	一般財源
(1)設計業務委託費	2.00		1.12	0.88
(2)用地取得費	10.75		9.39	1.36
(3)造成工事費	4.28		3.85	0.43
(4)校舎建設費	61.56	14.66	37.39	9.51
(5)外構工事費	5.05	0.20	3.70	1.15
合計	83.64	14.86	55.45	13.33

※用地取得費は、測量業務委託費・移転補償費・不動産鑑定料を含みます。

※造成工事費は、新設小・中学校周辺整備計画図の新設中学校両脇の「学校建設整備道路」の工事費を含みます。

※校舎建設費は、体育館、プール、給食室、武道場、防災設備、工事監理業務委託費を含みます。

※事業費及び財源内訳は、令和元年7月24日現在の計画のため、変動する場合があります。

※消費税率について、区分欄の(1)は8%、(2)は8%と10%が混在、(3)～(5)は10%として算出しています。

※平成31年度当初予算における市税の2割は約56.58億円で、事業費の起債額(地方債額)は、この2割を超えていません。また、事業開始時点では、市税が増えることが期待できます。なお、後年度負担に鑑み、特定目的基金の活用も含め、更なる起債額の圧縮に努めます。